

令和五年度学校文集【令和六年三月その一】

# ひらやま十六号

せつぶんの日

一年三組 橋口 千歳



せつぶんの日に、まぬまきをしました。おには、おうとうせんでした。いもうとのみーちゃんは、小さなおめんをつけたお父さんを見てわらつていました。ただ、おにのおめんをつけたおとうさんがだっこしてにげまわりはじめるといっぱいなって、かわいそうだったので、おとうさんおにをひっしおいかけて、まぬをなげました。ぼくは、みーちゃんをたずけられて、よかつたなあとおもいました。

のなかで、一ぱんつよいかもしれません」といつていきました。  
おくすりをのんだら、つきの日にはもうげん気になります。おくすりがきいたのだとおもいます。よかったです。



【朝崎日日新聞『若い田』

令和六年二月二十八日】

『気分のよい公園』じょうつ

一年二組 大前 咲菜



今日、お父さんと妹とわたしで、りす公園にゴミひろいにいきました。ゴミは、おかしのふくろやペットボトル、たばこのすいがら、長四角形の木にくぎがついたものなどがありました。わたし



**授業参観**

人はみな  
やさしいことばの  
ぱんそうじう  
欠かせない

【日向市人権作品（標語の部）】  
【入選】

ともだちに  
やさしいこえを  
かけたとき  
ぼくのこころも  
ぽかぽかになる

【夕刊ティリー『光の子』  
令和六年二月二十八日】

四年三組 小形 一太  
四年三組 前田 那月

参考日に、ぼくたち4年生は「10才のわたし」というテーマで書いた作文を発表しました。

ぼくの発表の順番が来るまでとてもきんちょうしました。作文を発表しました。

読み間違えないかなと心配でした。ついにぼくの番がやってきました。はきはきとゆっくり読みました。ながら発表を終えました。

最後に先生が作った1年間のスライドショーを見て参観日が終わりました。スライドショーにはみんなで

4年生はもうすぐおわります。5年生になるまでの時間を大切にしていきたいと思いました。

あると思う。と聞きました。わたしは、「ゲームをしてだから」と答えました。何でそんなふ品があるのかふしきでした。みんなは、公園でゴミを見かけたらひろってください。わたしは、みんなの公園がきれいになると気持ちがいいです。

金よう日にはつが出ました。びょういんへいって、はなの中をつんつんしました。なきませんでした。かんじせんが「きょうのアセ



【宮崎日日新聞『若い田』  
令和六年三月十三日】

一年三組 向山明輝



【宮日こども新聞『みんなの作品』】

一年三組 前田 那月  
六年一組 橋本 純  
六年一組 橋口 千歳